

# ⑬『ありがとうの先にあるもの』

## 授業展開（略案）

**導入** ご自由をお願いします…

**範読7分**

・資料を読む。

ポイント：塩むすびに込められた思いやそれを食べた人の思い、その後残菜が減っていくことへの優しさを追う。

**場面発問①**・・・この塩むすびにはどんな思いが込められているのだろう。

- ・食欲をそそるといいなあ
- ・なんとかみんなに喜んでほしい
- ・温かい食べ物が何よりもごちそう
- ・みんなのために
- ・みんなが喜んでくれると良いなあ

**場面発問②**・・・避難している人たちは、どんな思いでこのおむすびを食べたのだろう。

- ・おいしい
- ・ありがとう
- ・やったー
- ・嬉しい
- ・作ってくれた人たちに感謝
- ・自分も今度は作ってみたい

○補助発問：場面発問①「この塩むすびにはどんな思いが込められているのだろう。」で  
でた意見に触れ、①の思いが伝わったのだろうか？

**場面発問③**・・・残菜がほとんどなくなった様子を見ておむすびを作った人たちはどう感じた  
だろう。

- ・みんなが喜んでくれて嬉しい
- ・残菜が減って嬉しい
- ・塩むすびを作って良かった
- ・みんなの感謝の気持ちが伝わってきた
- ・また作りたい

**主題発問**

『思いやりと感謝の間にはどんな関係があるのだろう？』→フリー話し合い活動

※場面発問①～③がぐるぐるとループしていることに気づかせる。

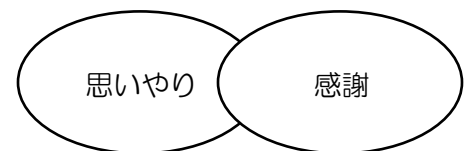
関係性を図で書いてみるのもおもしろい。

思いやり⇔感謝

思いやり→感謝←思いやり

思いやり＝感謝

※いろいろな関係性があるとおもしろいと思います。



**感想**

↓これを目指して…

**思いやり⇔感謝（ありがとう）⇔思いやりに応える行動**

↑これがループしている！行動で相手の思いやりに応えていきたいという気持ちを育みたい。